

第1回いじめを考える児童生徒委員会について

教育指導課

- 1 日時 平成30年5月6日（日）午前9時30分から12時
- 2 会場 秦野市堀川公民館
- 3 目的 子どもたちの願いが込められた「はだの子ども人権宣言」の実現をめざし、いじめを生まない学級・学年・学校風土を創るために「いじめを考える児童生徒委員会」を設置します。いじめはどこにでも、だれにでも起きる可能性があることから、児童・生徒の主体性を生かして、いじめを生まない・いじめから脱却できる学校創りに取り組むとともに、各学校・家庭・地域への啓発運動を行い、いじめの根絶を目指します。

4 参加者

- ・児童生徒委員 43名
(全46名で構成)
- ・一般参加児童生徒 8名
- ・保護者 2名
- ・教職員 46名
- ・教育長 1名
- ・教育委員 1名
- ・教育部長 1名
- ・市P連会長 1名
- ・教育指導課 9名

合計112名



委嘱式



教育長あいさつ



委員長・副委員長挨拶

5 内容

発足以来11年目を迎え、いじめ防止運動は各校でも「継続的な取組が効果をあげている活動」として定着しています。昨年度は、本委員会が中学校区ごとにSOSカードを作成し、活動内容やSOSカードを紹介するメッセージ動画を作成しました。

今年度も年間4回の活動を予定しており、第1回委員会は委嘱式と今年度の活動についての概要説明を行い、児童・生徒相互の交流を深めるため、西中学校生徒会が中心となり、ふれあいタイムとしてアクティビティを行いました。また、委員長・副委員長選出後は児童・生徒が司会を務め、担当指導主事から昨年度までの取組紹介や活動予定について説明するとともに中学校区ごとに集まり自己紹介等を行いました。

なお、第2回委員会は6月10日(日)秦野市役所教育庁舎3階にて実施を予定しており、いじめを生まない学級・学年・学校風土創りに向けた秘訣やポイントについて話し合います。また、30年度は児童・生徒の意見を基にして「はだのっ子生活スタンダード(仮称)」の作成を予定しています。



ふれあいタイム



中学校区自己紹介



集合写真